

内閣官房：教育未来創造会議の「未来を創造する若者の留学促進イニシアティブ（第2次提言）」について JCSOS[1]・JAFSA[2]・JATA[3] が討議を重ね、9月28日、JATA 本部にて理事長の蝦名氏（前観光庁次長）を囲みこれまでの方向性が討議されました。最終的に、上記第2次提言をどのように推進していけばいいのかについて、新資本主義研究会大学部会[4] で具体案をまとめ、JCSOS・JAFSA・JATA が一体となり、内閣官房等の関係者に要請していくことになりました。

[1]1998年学校が派遣する留学生の安全対策・危機管理体制を提供する特定非営利活動法人海外留学生安全対策協議会を現理事長、池野が設立。加盟大学は170校。

[2] 特定非営利活動法人 JAFSA（国際教育交流協議会）は、大学の国際交流ネットワークを推進するわが国唯一の団体。加盟大学230、設立1968年。

[3]一般社団法人日本旅行業協会は、旅行需要の拡大と旅行業の健全な発展を図るとともに、旅行者に対する旅行業務の改善並びに旅行サービスの向上等を図り、併せて会員相互の連絡協調につとめ、旅行の促進と観光事業の発展に貢献することを目的としており、旅行業法に基づく法定業務の他、会員に共通する利益を図る業務、社会に貢献する業務などの協会の目的を達成するための業務を行なっている。設立1959年、会員1121社。